



脳ドックのご案内

日本の3大死亡原因のひとつである脳卒中の予防のために、脳ドックだけを特化して実施しております。特に早期発見のために、当院では核磁気共鳴画像装置（MR I）では最新鋭の3.0テスラMR Iを採用し、CTで見つけることの困難な早期の脳梗塞や骨に囲まれて視づらい場所、とくに脊髄や脳神経などの撮影に威力を発揮します。

MR Iは、磁石と電波を用いて被爆や造影剤による害を与えることなく身体を色々な方向から撮影、さらに、0.2mm程のとても細い血管まで撮影してしまうとても便利な検査です。検査にかかる時間は35分程度、機械の構造上どうしても大きな音がしますが、耳栓をしていただくことで気になる音も和らぎ、安心して検査を受けていただけます。

脳ドックとは

MR I（磁気共鳴画像）とMR A（磁気共鳴血管造影）により脳の立体断層・脳血管を撮像します。また、CTでは判らない超早期の脳梗塞や無症候性の脳内出血の発見にも威力を発揮します。磁気を利用した検査のため被曝の恐れは全くなく、横になるだけの検査なので痛みはなく、薬を使用しないため副作用の心配もありません。特に、次のような方には脳ドックをお勧めします。

- 高血圧や脂質異常症、糖尿病などを指摘されたことがある方
- 脳卒中の家族歴がある方
- ある程度の年齢（40歳以上）の方

特に症状がなくても早期発見、早期診断のために一度脳ドックを受けてみてはいかがでしょうか。一度受けられて終わりにするのではなく体の状態は日々変化していきます、定期的に継続して脳ドックを受けられることをお勧めします。

脳ドックの受付

代表電話番号：0743-70-0022

事前予約制：月曜日～金曜日 各14時～16時半 の間にご予約ください。

※土曜、日曜、祝日、年末年始(12/30～1/3)を除く。

検査日時：毎週 木曜日 午後のみ。 ※祝日、年末年始(12/30～1/3)を除く。

所要時間：約1時間。

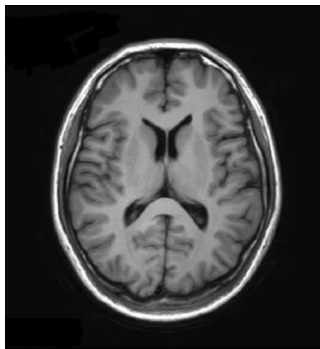
※緊急撮影があった場合はお待たせすることがありますので予めご了承下さい。

検査料金：25,300円（税込）

脳ドックでわかること

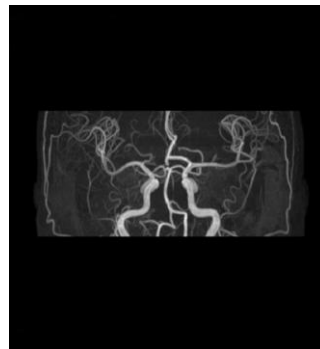
- ・ 認知症をはじめとする脳の機能異常
- ・ 脳腫瘍・脳血管の動脈硬化、脳動脈瘤
- ・ 1センチ以下の小さな梗塞（ラクナ梗塞）
- ・ 脳血管障害、無症候性脳梗塞（まだ症状が現れていない脳梗塞の初期段階の状態）等

【MR I 画像】



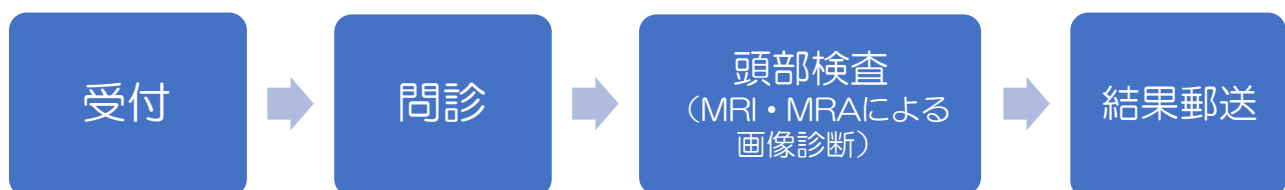
検査体内の水素原子が磁気に共鳴する性質を利用して、人体の任意の断層の画像を得る検査です。骨に囲まれた臓器の検査には非常に有効で、脳疾患の検査で威力を発揮しています。

【MR A 画像】



MRI 検査で得たデータを処理し血管だけを映し出す検査です。脳動脈硬化・脳動脈瘤などの診断に役立ちます。

脳ドックの流れ



MR I 検査を受けられる時の注意

MR I で使用される磁気や電波は、人体への影響はありません。ただし、次のような方は MRI 検査を受けられない場合がありますのであらかじめ予約時にお申し出ください。

- 心臓ペースメーカーや刺激電極をつけている方
- 体内に脳動脈クリップや人工関節などの金属を埋め込まれている方
- 妊婦または妊娠の可能性がある方
- 閉所恐怖症の方